



ちゅうぶっ子

令和8年10月号
発行者
出雲市立中部幼稚園
園長 高橋 均

10月も後半に入り、だんだんと秋が深まってきました。昨年に比べて、今年は秋らしいさわやかな日が多く、何をするのにも適した、好季節を満喫することができます。運動会や遠足などの大きな行事も天気に恵まれ、しっかりと楽しむ様子が見られました。子どもたちは、まさに実りの秋にふさわしい充実した毎日を送っています。2学期後半も、たくさんの経験を通して、心もからだもさらに大きく成長していくよう支えていきたいと思います。

バモス ジュントス！ ～大成功の家族運動会～

Vamos juntos！Gincana Familiar

10月3日（土）に、恒例の中部幼稚園家族運動会を実施しました。今年の運動会のタイトルは、『バモス ジュントス！ パワーいっぱい がんばる うんどうかい』でした。このタイトルにある「バモス」はポルトガル語で「～しよう」、「ジュントス！」は「いっしょに！」という意味で、「みんなでいっしょにがんばろう！」という子供たちの思いが込められています。このタイトルの言葉のとおり、子供たちは友だちといっしょに力を合わせ、競技や応援、係の仕事（年長）に、全力で取り組みました。そして、負けていても最後まであきらめず、力を出し切る「パワーいっぱいがんばる」姿もたくさん見ることができ、子供たちの成長を嬉しく思いました。これも、来賓の皆様とご家族の皆様に温かい声援を送っていただいたからと感謝しております。本当にありがとうございました。

＜保護者の感想より＞（一部抜粋）

- ・毎年すてきな運動会を計画してくださり、ありがとうございます。競技の内容も、日々の体験や学びがわかるものになっていて、すてきでした。
- ・自分の競技だけでなく、お友達の応援をしたり、放送などの係の仕事もがんばっていて、みんなの成長を感じました。
- ・「バルーン」はとてもかわいくて、3クラスの子供たちが力を合わせてする姿がすてきでした。「よさこい」は一人ひとりがとてもかっこよく、さすが年長さんという感じでした。
- ・最後の親子ダンスはサンバのような雰囲気、ブラジルと日本が一つになった感じがしました。おどっていて、とても楽しかったです。

